

味の素株式会社

「10億人の健康寿命の延伸」

私たちは、2030年までに、生活者との接点を現在の7億人から増やすとともに、「妥協なき栄養」のアプローチにより以下の取組みを進め、おいしさに加え栄養の観点で顧客価値を高めた製品・情報を提供することで、10億人の健康寿命の延伸に貢献します。

<目標・取組>

- ①栄養価値を高めた製品の割合：2030年度までに60%
- ②栄養価値を高めた製品のうちで「おいしい減塩」「たんぱく質摂取」に役立つ製品の提供：2030年度までに年間4億人
- ③アミノ酸の生理機能や栄養機能を活用した製品の利用機会：2030年度までに2倍（2020年度比）
- ④従業員への栄養教育：2025年度までに延べ10万人

<達成状況（2024年8月末時点）>

※公表済みの2023年度実績を記載

- ①栄養価値を高めた製品の割合：57%（2023年度）
- ②栄養価値を高めた製品のうちで「おいしい減塩」「たんぱく質摂取」に役立つ製品の提供：年間3.5億人（2023年度）
- ③アミノ酸の生理機能や栄養機能を活用した製品の利用機会：1.07倍（2023年度）
- ④従業員への栄養教育：延べ8.8万人（2023年度）

<目標に向けた今後の取組>

2023年度の結果を各部門にフィードバック、2024年度もモニタリングを継続する。

<関連情報>

- ・味の素グループ [ASVレポート\(統合報告書\) 2024.pdf](#)

(東京栄養サミットアクションプランにおいて賛同した項目)

- ☑ 食料システムの変革
- ☑ 個人の栄養に関する行動変容の促進
- ☑ 食関連産業のイノベーションの推進
- ☑ 途上国・新興国の栄養改善への支援

【企業・団体の概要】

味の素グループは、“Eat Well, Live Well.”をコーポレートスローガンに、アミノサイエンス®で、人・社会・地球のWell-beingに貢献し、さらなる成長を実現してまいります。

味の素グループの2023年度の売上高は1兆4,392億円。世界34の国・地域に拠点を置き、商品を販売している国・地域は130以上にのぼります(2024年現在)。

詳しくは、www.ajinomoto.co.jpをご覧ください。